

<海洋生物飼育日誌>

2022年11月9日11時

天気 晴

水温 17.8°C

昨日飼育訓練施設に設置した脱窒装置は運転条件によって、硝酸が除去されるのではなく、生物に害のある硫化水素や亜硝酸を生成するおそれがあります。朝夕のこまめな水質測定などにより、効率的に硝酸を除去できる運転条件を定めていきます。(F)



飼育訓練水槽に組み込んだ脱窒槽

11/9 9:00	4番	脱N
NO <sub>3</sub> × 20	42.1	37.1
NO <sub>2</sub>	0.3	0.2
NH <sub>3</sub>	0.2	(バフター槽)

飼育槽(4番)よりも脱窒槽(脱N)で硝酸(NO<sub>3</sub>)濃度が低くなっている?

亜硝酸(NO<sub>2</sub>)濃度は変化なし